



「市民による海外協力の会」 から学ぶ いちばんみじかな世界の入り口

「国際協力」というとどこか遠い国を想像してしまがち。
でも、**日常**のお買い物や不用品を捨てずに活かすことが世界協力につながるとしたら……。
私たちのくらしと世界のつながりについてだれもが参加しやすい視点で事業を展開している
「市民による海外協力の会（シャプラニール）」の地域連絡会大阪代表の遠藤絵理子さんにお話いただきます。

「市民による海外協力の会」から学ぶ いちばんみじかな世界の入り口

日 時：2017年 **2**月**12**日（**日**）
10：00～12：00

会 場：大津市市民活動センター大会議室

参加費：1,000円

（フェアトレードのチョコレートの試食とドリンク付）

定 員：20名（予約先着順）

申込先：077-527-8661（大津市市民活動センター）

バレンタインにちなんで、
フェアトレードのチョコレートの試食やドリンク付き
の美味しい講座です。

《団体紹介》

特定非営利活動法人

シャプラニール=市民による海外協力の会

1972年に設立された日本の国際協力NGO団体。南アジア(バングラデシュ、ネパール、インド)において、家事使用人として働く子どもたち、災害の多い地域に暮らす若者たち、スラムに住む人々、高齢者や障がい者など、経済発展や開発から「取り残された人々」への支援活動を現地NGOをパートナーに行っている。また、日本国内において東日本大震災の救援復興支援も行っている。

《講師プロフィール》

遠藤 絵理子氏

立命館大学大学院・国際関係研究科修了。学生時代にシャプラニールインターンとしてバングラデシュでストリートチルドレンのフィールドワークを経験。旅行社への就職後、再びシャプラニールのスタッフとしてフェアトレード関連業務全般を担当。商品開発や生産現場の調整だけでなくスタディツアーのアテンド業務や開発教育教材の作成、海外協力イベントなどに多岐の事業に携わる。退社後、大阪に移住。2005年シャプラニール地域連絡会大阪を立ち上げ、代表を務める。

主催：大津市市民活動センター

協力：大津市消費生活センター

「遠い」を「近い」に。

南アジアの人々が直面する課題を「遠い」ものではなく、自分たちの課題として受け止め、「身近な取り組みによって世界を変えるきっかけをつくってきた、NGO団体「市民による海外協力の会」シャプラニールさん。

失敗から学び、「現地の人にとって本当に役に立つ援助」と何かを問い続け、設立から40年を超えなお進化し続けておられます。

不用品を捨てずに集めて寄付する「ステナイ生活」やフェアトレード商品を扱う「クラフトリンク」を始め、だれもが関われる社会貢献や、全国に広がるボランティアやサポーターの輪。企業や他団体とパートナーシップなどさまざまな取り組みから活動の進化を紹介していただきます。私たち一人ひとりができること、豊かな社会の実現にむけて世界を通して、日本を見て、私たちの社会の問題にも目を向けてみたいと思います。



国際協力や市民活動に関心のある方や、今取り組んでいる活動の参考にしたい市民活動団体の方など、ぜひご参加下さい。多くの方のご参加をお待ちしています。



ステナイ生活



不要になった
本・CD・DVDが寄付になる！！

大津市市民活動センター

住 所：大津市浜大津4-1-1 明日都浜大津1階

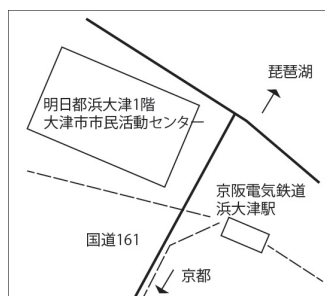
開館時間：9:00～22:00（年末年始休館）

T E L：077-527-8661

F A X：077-527-8662

E-mail：moveinfo@movementotsu.com

H P：http://movementotsu.com



Access

京阪電気鉄道浜大津駅から徒歩1分
（駅前の遊歩道からアクセス可）

浜大津駅バスターミナルから徒歩2分

JR大津駅から徒歩15分

《車でお越しの方は》

駐車場は明日都浜大津の公共駐車場
をご利用いただけます。（有料）